

平成23年3月23日
エバラ食品工業株式会社

東日本大震災の影響について(続報)

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。
本日現在、弊社における状況及び対応について、下記の通りお知らせいたします。

記

【被害の状況について】

すでにご報告したとおり、弊社の主要倉庫の一つである北関東物流センター(栃木県さくら市)では、設備の損壊及び保管商品の倒壊などの大きな被害が発生しております。引き続き、全力で復旧作業にあたっておりますが、安全上の確認と安定した商品供給には、もう暫く時間が掛かる見込みです。

入居ビルが被害を受けた仙台支店(宮城県仙台市)は、周辺環境の安全確認が取れましたので、本日3月23日より業務を再開いたします。(仙台支店 本社専用ダイヤルは、3月22日をもって閉鎖させていただきました。)
同じく、盛岡営業所(岩手県盛岡市)も3月17日より業務を再開しております。

【販売について】

受注につきましては3月14日より通常通りお受けしておりますが、上記北関東物流センターの被害、また東日本を中心とする物流網の寸断などの影響により、一部商品、エリアへの納品の遅延及び欠品が発生しております。
詳細につきましては、注文をお受けする際に、担当営業員より個別にご説明させていただきますので、ご理解の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

【生産について】

栃木工場(栃木県さくら市)、群馬工場(群馬県伊勢崎市)の設備点検は完了し、津山工場(岡山県津山市)、協力工場を含み、全社的に生産設備を稼働させる体制は整いました。
しかしながら、全国的に包装資材を含む原材料の調達が不安定なことに加え、関東地区2工場では、計画停電及び燃料である重油の調達難などの影響があり、弊社といたしましても商品供給の安定化に向け、引き続き全力を尽くしてまいります。今後の生産計画については、暫く流動的な状態が続く見込みです。

上記の状況が変化した場合には、あらためてご連絡いたします。

以上